



大きな拍手をありがとうございました！

学習発表会（10/21）大成功の巻



<1年生>とにかく立派！！普段の学習の積み重ねですね。成長しました。



<3年生>元気に楽しく演奏できました。座布団1枚あげましょう！2枚にするか？



<2年生>会場が沸きました。保育園児も大喜びでした。楽しかったです。



<4年生>4年生の結束力で木に灯りがともりました。声がよく出ていました。



<5年生>5年交響楽団。レベル高いです。アンコールは当然ですね。



<6年生> 劇団6年に感動しました。さすがです！！君たちあつての広陽です。



<すずらん学級> 全員笑顔で演奏できて嬉しかったです。大変よく頑張りました！

平成28年度全国学力学習状況調査の結果概要について

今年4月17日に実施した標記の調査につきまして、本校分（6年生50名実施）の結果概要についてお知らせいたします。新聞報道等で既にご承知のこととは思いますが、本道の結果は、確実に全国との差が縮まってはいるものの依然として全ての領域で平均を下回る結果となりました。本校においても同様の傾向が見られますので、道教委や市教委の指導を仰ぎながら分析と対策をしっかりと講じ、今後も児童一人一人の学力向上のため授業改善等に努めてまいります。（尚、詳細については、後日広陽小学校のHPに掲載いたしますので、ご覧ください。）

<国語A>・・・主として知識に関する問題

正答率は、**全道、全国をやや下回る結果でした。**領域別にみると、「書く領域」では全国平均をやや上回ることができましたが、「読む領域」において、登場人物の人物像を捉える問題などで正答率が低い結果でした。また、漢字の読み書きにおいては、「読み」が90%を超える正答率だったのに対し、「書き」が70%と課題が見られました。

<国語B>・・・主として活用に関する問題

正答率は、**全道、全国を下回る結果でした。**領域別に見ると「話す、聞く」に課題が見られます。また、問題別に見ると、「読む」能力において、本を選ぶ目的を説明する問題では全国平均を上回りましたが、「書く」能力で、話の展開に沿った質問を書く記述問題で、かなり正答率が低い結果となりました。記述問題の克服が大きな課題です。

<算数A>・・・主として知識に関する問題

正答率は、**全道を上回り、全国平均とほぼ同じ結果でした。**特に「図形」や「量と測定」の領域では、全国を上回る好結果となりました。また、四則計算は、80%を超える正答率でした。問題別に見てもアンバランスさが見られず、基礎基本の定着においての成果が確認できました。しかしながら、「数量関係」にやや課題が見られ、特に「割合」についての定着率がやや低い結果となりました。

<算数B>・・・主として活用に関する問題

正答率は、**ほぼ全道と同じでしたが、全国平均をやや下回る結果でした。**A問題と同様に「図形領域」では全国平均を上回る結果であり、他領域でも昨年度より差を縮める結果となりました。特にコンパスで円をかいたり、角の大きさをもとに四角形を並べる問題の正答率が高い結果でした。しかしながら、単位量当たりの問題やグラフの読み取りで、「適切に理由を説明」することでの課題が見られました。

<児童質問紙（生活習慣等に関する）調査の回答から>

明朗快活な広陽っ子の姿が回答の結果からよくわかります。

基本的な生活習慣の中では、「早寝・早起き・朝ご飯」が定着してきています。また、家庭学習においても全国との差がほとんどなく定着してきています。ただし、テレビやゲームの視聴時間が多く、反対に読書の時間が少ないことが課題です。自尊感情や規範意識についても全国との差は大きくありませんが、もっともっと高めて行く必要があります。

キラリ広陽っ子 VOL12

第7回十勝カッパ秋季柔道大会

<個人戦 小学3年生の部>

優勝 吉野 隼人
準優勝 山田 心



柔道男子絶好調宣言！同学年のライバル同士で切磋琢磨しています

キラリ広陽っ子 VOL13

田浦流空手道第43回十勝地区選手権大会

<組手試合・4年生以下男子の部>

優勝 山口 流加（3年）



柔道男子に負けじと空手男子も頑張りました！次も優勝します！！